

学会部門情報

材料の組織と特性部会 「自主フォーラム」設置の募集

材料の組織と特性部会では、活動の一環として、比較的少人数からなる研究グループ「自主フォーラム」を設置いたします。この自主フォーラムは、本部会登録会員の自主的な企画、申し出により設置されるもので、本部会で対象とする分野の中の特定のテーマに関する情報交換、勉強会、研究会などを通じて、その分野の研究の活性化を図ることを目的としています。平成7年度は10月からの発足とし、10件程度の自主フォーラムの設置を予定しております。自主フォーラムの設置を希望される方は、下記の要領をご参照の上お申し込み下さい。

1. 自主フォーラムの設置は、本部会登録会員5名以上の発起人による申し出を元に、部会企画・事業分科会で選定され、部会運営委員会で決定されます。世話人は下記の事項を明記の上、下記申込先まで申請して下さい。
 - (a) 自主フォーラムの名称および活動目的・内容
 - (b) 世話人名(所属, 役職, 連絡先, 電話, ファクシミリ, 電子メール番号)
 - (c) 発起人名(含世話人, 本部会登録会員5名以上)および予想される参加メンバーの名簿
2. 設置が決定した自主フォーラムは「鉄と鋼」の会告によって公表され、本会会員(原則として本部会登録会員)は世話人(座長)に申し込むことによってその自主フォーラムのメンバーになることができます。なお、同一人が複数の自主フォーラムに参加することができます。
3. 自主フォーラムの活動期間は2年間です。ただし、本年度発足分に限り、活動期間を平成7年10月から平成9年2月末までの1年半といたします。なお、特に活動の継続を必要とする場合には、更新手続きを取ることができます。
4. 自主フォーラムの活動に必要な経費(運営費)を本部会から補助します。本年度設置のものについては20万円/年の補助を予定しております。運営費の経理はすべて自主フォーラムで行っていただきます。
5. 自主フォーラムの運営責任者を座長とし、座長は当該年度の活動報告および収支決算書を作成し、部会長に提出していただきます。
6. 自主フォーラム設置期間終了後の成果報告書の提出は特に求めませんが、シンポジウム、討論会、セミナーなどの開催企画などを通じてその活動内容の成果を公表することを望みます。
7. なお、本部会では今回公募する「自主フォーラム」以外に、研究活動グループとして「フォーラム」があります。この「フォーラム」はテーマを部会運営委員会で決定し参加者を公募するもので、自主フォーラムよりも規模の大きい組織です。「フォーラム」の内容などについては、「鉄と鋼」5月号N252頁をご参照下さい。

申込先: 郵送またはファクシミリで、平成7年8月31日までに下記へお申し込み下さい。

(社)日本鉄鋼協会 学会部門 材料の組織と特性部会担当

〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 FAX (03)3245-1355 TEL (03)3279-6021



シンポジウム開催案内

●平成7年第130回秋季講演大会社会鉄鋼工学部会

人間・社会との新しい調和を求めてII

近代産業の基盤資材の製造を担う鉄鋼業は、「豊かで安定した社会」の実現のため、その果たす役割はますます重要となります。社会鉄鋼工学部会は鉄鋼業が社会とのどのような係わりをもって展開すべきかを学問的に追求する目的で本年4月より発足いたしました。本部会は「鉄鋼技術と社会動態」、「鉄鋼資源循環システムとエコロジー」、「鉄鋼産業のリソースマネジメント」、および「鉄鋼法工学」の4フォーラムよりなり、研究・調査・分析・討議などの活動を実施します。今回も前回に引き続き4フォーラム合同で「人間・社会との新しい調和を求めて」の主題のもとでシンポジウムを企画しました。講演者にはその分野の第一人者をお願いしており、今後の各フォーラムの活動の基調となる話題が準備されます。

1. 日 時: 平成7年11月4日(土)

2. 場 所: 大阪大学吹田キャンパス

3. 内 容:

座長: 中島浩衛(部会長・大同工大) 副座長: 原 茂太(阪大)

13:00~13:10	開会挨拶	座長
13:10~14:00	空洞化と日本産業の未来	埼大政策科研 橋本久義
14:00~14:50	地球環境と産業技術	地球環境産技研 和佐清孝
15:00~15:50	アメリカにおける製造物責任訴訟とその対応	九大法 北川俊光
15:50~16:40	知的財産権をめぐる国際的動向と展望	成蹊大法 紋谷暢男
16:40~16:50	閉会の挨拶	